

職場のチーム力アップ

自治体には、複雑・多様化するニーズに的確かつ迅速に応えていくため、職員個人の能力向上に加えてその能力を引き出し、組織としての成果を最大限に発揮する『組織力の向上』が求められています。

職員個人の強みを生かしながら職員相互の信頼関係をさらに強め、職場全体を活性化させる手法を研修を通じて体得しましょう。

研修のポイント

- グループやペアによるチームビルディングやコーチング等の演習を中心とした参加体験型研修です。
- 受講者それぞれの職場で発生するコンフリクト(衝突・葛藤・対立)への対応方法も考えます。
- 受講後には、職場のチーム力を高める手法を体得することができます。

講師である本間直人氏と岡崎克哉氏には、様々なワークの引き出しの中から受講者それぞれの課題解決に当たって有効な手段となりうるものを選定していただきます。

受講者の皆様には、実際にそれらのワークに参加し、体験することを通じてチーム力アップについて学んでいただきます。

開催要領

日程	平成27年5月18日(月)～5月19日(火) (2日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	市区町村等職員(所属部署、職名等は問いません)、または自治体と協働して地域の課題解決に取り組んでいるNPO等職員で、下記の課題に取り組みたいと考えている方 ①個々の職員の能力をうまく引き出し、チーム全体の力を強くしたい。 (必ずしもチームリーダーである必要はありません) ②コミュニケーション能力を磨いて、他職員との円滑な意思疎通を図りたい。 2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません
申込期限	平成27年4月9日(木)まで ※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

【問い合わせ先】

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] http://www.jiam.jp



5月18日
月

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・オリエンテーション

13:00～17:30

職場のチーム力アップⅠ

特定非営利活動法人国際ファシリテーション協会 理事 本間 直人 氏
一般社団法人ヒューマンウェア研究機構 理事 岡崎 克哉 氏

働きやすい職場づくりに必要なこととは？

この研修は、まず各受講者の課題を把握することから始まります。

そして、その解決方法を考える手段を、ふんだんにペア（又はグループ）ワークを盛り込みながら、講義・演習・振り返りというサイクルで学んでいきます。

【次のようなことが学べます】

- ・職場におけるスムーズなコミュニケーションや信頼関係の築き方
- ・頼りになる人材を育てるコツ
- ・周囲を巻き込み成果を上げる方法

※予定している内容、ワーク

チームビルディング、ヒーローインタビュー、上司の動かし方、OJTの上手なやり方、指導マニュアルの効率化、場づくりの技術 等

18:00～

交流会

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

5月19日
火

8:30～15:00

職場のチーム力アップⅡ

特定非営利活動法人国際ファシリテーション協会 理事 本間 直人 氏
一般社団法人ヒューマンウェア研究機構 理事 岡崎 克哉 氏

引き続き、参加体験型学習により職場のチーム力をアップするために必要なことについて理解を深めていただきます。また、場作りのための具体的なコツやテクニックを学び、自らできそうなノウハウをお持ち帰りいただきます。

最後に「まとめ」を行うことで、職場ですぐに実践できる知識と意欲を身につけることを目指します。

15:00～15:10

閉講・事務連絡

平成25年度及び平成26年度研修受講者の声～研修アンケートから～

- 目的を達成するためには、個々の意見等、情報を共有する必要があり、そのためにはコミュニケーションを取り、各々が役割を果たし助け合う事が大事であることなどを学べた。
- 職場での共通目標を持てるように、みんなと話し合いをしてみようと思います。
- 講義だけでなく実践的に考えて、教えていただいたので分かり易かったです。
- 全般として、飽きさせず、グループでの話し合いの時間は良かったと思います。勉強になりました。
- チームワークはこの課に異動になっても必要なことであり、また今回の研修では人への伝え方も学べたので、窓口業務でも大いに役立つと思った。
- これまでにない形の研修だった。また他の自治体職員とのコミュニケーションも深まるので同僚に推薦したい。
- 参加体験型の研修であり、他のメンバーとの交流ができ有意義な研修でした。



本間 直人(ほんま なおと)氏 特定非営利活動法人国際ファシリテーション協会 理事

九州工業大学大学院博士後期課程単位取得修了。情報工学修士。防衛大学校理工学専攻卒業後、防衛庁に入庁。その後、NPO国際ファシリテーション協会理事、NPO 学習学協会理事・主席研究員、一般社団法人ヒューマンウェア研究機構代表理事を務める。

ファシリテーション、コーチング、リーダーシップ等のテーマで、コミュニケーションの改善、モチベーションの向上、チームでの協働の体験的理解を伝えて、講演や研修の講師としてご活躍中。

笑いあふれる参加型研修が特徴。著作物には「チーム力をつくる3ステップ」(翔泳社)、本間正人氏と共著で、「コーチングに強くなる本・応用編」(PHP研究所)がある。

岡崎 克哉(おかざき かつや)氏 一般社団法人ヒューマンウェア研究機構 理事

日本文理大学航空宇宙工学科卒。大学卒業後、金属加工会社へ就職。放電加工技能士資格などを取得。その後コーチングと出会い、研修会社へ転職。法人向け新規開拓営業などを経験。

現在は、一般社団法人ヒューマンウェア研究機構理事、木鶏クラブ東京青年部世話人、アウェイクナーコーチングオフィス代表、NPO法人国際ファシリテーション協会理事を務める。

コーチング、ファシリテーション、チームビルディングなどをテーマに、企画や官公庁での研修講師としてご活躍中。参加体験型研修として受講者が楽しみながら、のめり込める研修を信条としている。

～本研修の他、組織変革や職場の活性化に関する研修をご紹介します～

※各研修の詳細は、研修日の約2か月前にお送りする研修案内ちらしをご覧ください。

学習する組織を目指して

平成27年9月2日(水)～9月4日(金)

環境の変化や地域の実情に合った政策を的確に打ち出し、実行していくために、自治体にも自律的に価値観や思考様式等の変革を行い、また、そのために必要な知識を自ら学び、成長することを促すような組織づくり、すなわち「学習する組織」を目指した組織づくりが求められています。この研修では、「学習する組織」の考え方を踏まえ、組織内のオープンな対話による人材育成や組織開発等の手法について、実践的な講義、演習を通して学び、「学習する組織」を志向した組織づくりについて考えます。

ソリューションフォーカスによる解決構築 ～職場の笑顔と成果を増やす～(インターバル研修)

(前期)平成27年10月26日(月)～10月27日(火)

(後期)平成27年11月26日(木)～11月27日(金)

「ソリューションフォーカス」とは、現状の問題点に注目する原因追求型ではなく、目標(目指すところ)に焦点を当てながら、課題の解決を図ろうとする手法です。自治体においても、職場の活性化をはじめ、政策形成、住民との協働による地域の活性化等、「ソリューションフォーカス」を活用できる場面は数多くあります。この研修では、参加型学習により、「ソリューションフォーカス」についての考え方を学び、各自の課題解決に応用します。

研修効果を高めるために、インターバル期間を設け、前期と後期の2回に分けて実施し、インターバル期間中の取組みについては後期の研修でフォローアップを行います。

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間(5月1日から10月31日まで)は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



【研修所の所在地】



FAXでのお申込みは矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研修名 及び時期	職場のチーム力アップ 平成27年5月18日(月)～5月19日(火)(2日間)					
市区町村 コード番号						※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：12345-6の場合、123456と記入)
団体名				都道府県	市区町村組合	
所在地 (受講決定) 通知送付先	〒			申込手続の 担当課名		
				担当者名		
				電話番号		
				FAX番号		
				e-mail アドレス		
受講者	所属					
	役職名					
	職階 (○印を記入)	1 部長級 2 課長級 3 課長補佐級 4 係長級 5 主査級 6 主任・主事・技師等級 (自治体職員の方のみ記入してください。) (不明の場合は、「6 主任・主事・技師等級」を選択してください。)				
	ふりがな					
	氏名					
	年齢 (研修開始日現在)	歳	性別	男 ・ 女		
	本研修関連職務の通算経過年月数（研修開始日現在）			年 ヶ月		
NPO等の方	団体の活動内容、行政との協働実績等をご記入ください。					
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。 平成 年 月 日 団体の長の職 氏名 全国市町村国際文化研修所学長 あて 公印省略可						

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部 FAX.077 (578) 5906